

主な内容

P1…西原中学校農作業応援団

P2…たんぽぽハウス活動報告1月～3月

P3…たんぽぽハウス活動報告1月～3月

P4…「子育て井戸端会議」開催のお知らせ他

e-mail:tanpopo-happy3232@opal.plala.or.jp

ゆるるると

西原中学校農作業応援団!



3月30日(火)、西原中学校の生徒有志9名が春休み中の部活帰りにたんぽぽハウスの農場に駆けつけ、農作業を手伝ってくれました。この日の1週間前に、西原中学校執行部8名と先生2名がたんぽぽハウスに來られ2時間ほど作業のお手伝いをして頂きました。帰り際に次回は農作業のお手伝いをと約束され、今回の農作業応援団のはこびとなりました。たんぽぽハウスでは、現在水田3反2畝、畑2町3反の農場があり、すべて化学肥料や農薬を使用せず自然栽培にてお米や野菜を作っています。今回は、その自然栽培で育ったニンジンの収穫を手伝って頂きました。作業は、人参を引き抜き、泥を落として運ぶ組と、その人参の葉と根を落とし、選別してコンテナに入れる組に分かれて作業をしました。桜が満開になり、少し肌寒さを感じながらもお日様の下で春風に吹かれながらの作業はとても気持ちがいいので仲間たちはこの時期の農作業が大好きです。応援に駆け付けてくれた中学生も、人参の収穫は初めての子が多く戸惑いながらも仲間たちに教えてもらいながら楽しんでうに作業をしていました。

たんぽぽハウスでは、たくさんのボランティアとともに安心安全の農作物を作ることを通して、自然の中で生かされていること、共に働き共に学びあうことをテーマに仕事をしています。今年は、新たに、胡麻や落花生作りなどにも挑戦いたします。是非一緒に作業をしてみたい方は気軽にたんぽぽハウスにご連絡ください。仲間と一緒に自然の中で気持ちのいい汗を流しましょう！お問い合わせは、(たんぽぽハウス096・279・3666)まで。

たんぽぽハウス活動報告1月～3月

遅くなりました大豆収穫



1月8日、昨年作付していた大豆の収穫をしました。本来ならばとくに収穫を終えていなければならなかったのですが、昨年の暮れに雨天が続いたことや、晴れ間にたんぽぽの予定が入ってしまったことなど大豆の収穫が延び延びになつていました。しかし、大豆は、弾けることもなく、しっかりと充実した実を落とさずについてくれました。昨年よりたんぽぽハウスでは保健所より味噌の加工場の許可を取得し、本年より本格的に味噌を作つていく予定です。農薬や化学肥料を使わずに作った大豆から作るたんぽぽハウスオリジナルの味噌は、萌の里、夢市場にてお買い求めになられます。是非ご賞味を！

冬明かりろうそく洗い

二月の冬あかりで美しくキャンドルシェードを照らすロウソクの灯りは、たんぽぽの仲間達がきれいに瓶を洗い磨いてロウソクを入れたものです。毎年一月になるとこの作業が日課になります。寒い中の作業ですが、熱いお湯を使用するため冬場の作業になつていきます。今年は二千六百個。ほぼ一ヶ月以上かかりました。でも中学生はじめ西原村のみんなで作ったキャンドルシェードを少しでも美しく輝けるように丁寧に作業しています。チームワークのよさで流れ作業。楽しいおしゃべりの中の一と時でした



久木野で大豆選別



1月26日、JA阿蘇久木野支所にて大豆の選別をしました。昨年まではJA阿蘇河原支所にあつた大豆選別機を使つていたのですが、故障したらしく久木野支所にお願ひしてこちらの大豆選別機を使わせてもらえることになりました。約3反の作付けでコンバイン袋に11袋の収穫があり、選別機にて選別したところ約10袋の大豆になりました。その後、後片付けをし、朝から昼過ぎまでかかったのでお腹がペコペコ。帰りの久木野のそば道場にて昼食代わりにお蕎麦を食べて帰りました。

皆で恵方巻き

今年の恵方巻き（西南西）。みんなで其々好きな様に巻き、でっかい巻き寿司を静かに頬張りました。パクツ。美味しかったです。家族の健康を願つて食べた人やたんぽぽの発展を願つた人様々でした。巻き方にも特徴があり巻き寿司の具が多すぎて海苔からはみでそう人もいました。が、楽しんで皆作っていました。たんぽぽハウスでは昼食は当番制をして料理当番をしています。将来一人暮らしになったとしても料理ができるようにと、仲間達と三人組みで作っています。四月は毎日竹の子料理をいただきます。



冬明かりに参加



2月6・7日の2日間、西原村冬あかりに参加しました。今年で9回目になるこのお祭りは、西原村商工会の主催によるもので、約2600個のキャンドルシェードは西原村の冬の風物詩となつていきます。冬の夜に浮かぶ幻想的な明かりのロマンチックな雰囲気とは裏腹にスタッフや売り子は寒さとの戦いでもあります。今回は、お好み焼きと甘藷のてんぷらとホットコーヒーを販売させていただきました。仲間たちも寒さに耐え2日間頑張つて販売しました。

山西小との交流会



2月17日、のぎく祭の手話コーラスの練習も兼ねてたんぼの仲間達で山西小学校を訪ねました。校長室で校長先生から山西小の歴史等を伺いその後六年生の待つ図書室へ。自己紹介後音楽室へ移動して「ふるさと」などを溝口さん指導のもと練習をしました。子ども達は覚えも早く数回の練習でマスターすることができました。その後、みんなで給食。年に一回の恒例になりましたが、仲間達はこのひと時をとて楽しんでしています。忙しい中にも交流の時間をとっていただきありがとうございます。ございました。

のぎく祭りに参加

2月28日、地域福祉センターのぎくまつりにおいて「第14回のぎくまつり」が行われました。

晴天に恵まれ、暖かな陽気になったこの日、たんぼハウスとしては、「ハイチ沖大地震チャリティバザー」と「焼きそば・たんぼ製品販売」をさせて頂きました。のぎく荘の中では、沢山の催し物が行われており、外では各種ボランティア団体が出店をし、西原中学生ボランティアが各部署にてお手伝いをしていました。お昼からは、山西小学校の6年生のボランティアとのコラボで、「上を向いて歩こう」「ふるさと」の2曲を、手話を交えて合唱しました。



西原中学校応援団



3月23日、西原中学校執行部8名の生徒さんがたんぼハウスを訪問し、作業のお手伝いをしてくれました。当日は人參の漬物作りや味噌作りの準備の真っ最中。二手に分かれて手伝ってくれました。味噌作りは大豆を計って水洗い。きれいに洗って樽へ。重たい作業もなんのその。あつという間にできあがり。人參の皮むきも根気よく仲間達とおしゃべりしながら手伝ってくれました。現在たんぼハウスでは人參の浅漬け風味噌漬けを販売しています。農薬を使わない人參なので甘みもたっぷり。丁寧に皮をむき、特性味噌につけて出来上がり。みんなの真心がこもってとっても美味しいですよ。

板に付いてきた味噌作り

2月9日、味噌の仕込み作業をしました。前日から大豆を洗って一晩水につけ、大きな圧力鍋で4回に分けて約1時間炊きます。それをミートチョッパーで潰し、塩、麦麴と混ぜ合わせます。それを樽に移し、重石をして冬場で4〜5カ月、夏場は約2カ月で美味しい麦味噌になります。1回の仕込みで約200キロの味噌ができて、冷蔵庫にて熟成されます。添加物を使わず大豆と麴と塩のみで作るシンブルながら奥の深い味噌作り。たんぼの味噌には2種類があり、一つは、大豆から自然栽培で作った手造り高級味噌と、もう一つは、一般の大豆を使って作った手造り味噌。どちらも精魂込めて仲間たちが作っています。



ワンコインランチ一時休止のお知らせ



ワンコインランチお世話になりました。役場職員をはじめ多くの地域の方にきていただきましたが、農作業や加工品作りを安定させる為に一時お休みを頂くことになりました。たんぼの仲間達が一生懸命丹精込めて作った無農薬のお米や野菜をとどけてまいりました。ご飯が美味しいという声を聞くたびにみんなで大喜びをしたものです。又皆様に喜んでいただけるランチをおとどけるためにも、仲間達を増やし早くB型作業所に移行できるように努力していくつもりです。行先お弁当は注文をいただけたら作りたくと考えています。又食堂はいつでも開放しています。手作りお弁当をもってぜひお越しください。仲間達と一緒に昼食はいかがですか。お待ちしております。

「子育て井戸端会議」開催のお知らせ

日時 : 平成 22 年 5 月 29 日(土) 午後 1 時～
 場所 : NPO 法人 にしはらたんぼぼハウス
 阿蘇郡西原村小森 3264 (TEL096-279-3666)
 定員 : 30 名
 参加費 : 無料
 ゲスト : 山下 順子さん (NPO 法人とら太の会理事長)
 (※講演中は、小さいお子様をお預かり致しますので気軽にご参加ください。)

子育て中のお母さん(学童保育・待機児童・障がいをお持ちのお子さんのご両親)を対象に、山下順子さんをお招きして、山下順子さんをお招きして交えて気楽に子育てについて話せる井戸端会議を左の日程でたんぼぼハウスにて開催いたします。参加希望の方は、NPO 法人にしはらたんぼぼハウス(TEL 096-279-3666)までご連絡ください。



▲ (八代市 とら太の会)



山下 順子さん

【プロフィール】

幼稚園に勤務する傍ら、1983年9月「障がい児」を対象にした療育サークル「とら太の会」発足。大きくなった仲間たちの就労の場を確保するために、2001年4月「とら太の会」を母体に小規模作業所「みのり」と無認可保育園「ありんこ園」を設立。場所もなく、我が家の1階を開放して活動開始。その後、ニーズがあって、高齢者や不登校・引き籠りの方々の預かり事業を開始。

【現役職】

NPO 法人とら太の会理事長 NPO 法人 WE 理事長
 中九州短期大学(障害児保育)・熊本 YMCA 学院(障害児保育)
 西九州大学(佐賀)非常勤講師
 熊本県地域福祉推進委員
 きょうされん熊本支部副支部長

【第2回たんぼぼチャリティーバザー陶芸教室 参加者募集】

とき : 6月12日(土) 第1部 10:00~11:30
 第2部 13:00~15:00
 ところ : にしはらたんぼぼハウス
 参加費 : 800円
 申し込み : あさ工房 (TEL090-1167-9504)
 締め切り : 第1部、第2部 各20名(定員になり次第締め切り)



※昼食希望の方は、3日前までにたんぼぼハウス(096-279-3666)までご連絡ください。
 (たんぼぼ特性カレー 500円)

編集後記

たんぼぼハウスの朝は9時集合になっています。でも、来る時間は人それぞれ。スタッフが8時に玄関を開けるその前から裏口でスタッフが来るのをずーっと待っている人がいたり、周りに誰もいなくても仕事をさぼることを知らず黙々と作業する人がいたり、いつも笑っている人がいたりします。そんな光景を毎日見ていると自分の悩みなど小さいもののように思えてきます。小さいころから知らず知らず身に付いたものの価値観や人生観までも疑問に思うようになってきました。幸福を求めて人は生きています。でも、幸福というものは案外身近にあって気付かなかっただけなんだと、そう思う今日この頃です。

ゆるっと編集委員 久保田



久保田 裕則 (41)

新スタッフ紹介

平成22年4月より、指導委員としてたんぼぼハウスに加わるようになりました。久保田裕則です。平成17年の発足とともに応援団長として5年間携わり、沢山のことを学ばせて頂きました。傲慢だった自分自身、すべての人が平等であり素晴らしい存在であること、すべて仲間たちに教えられたことです。そんな中、今までやってきた農業も皆と共にやっていきたいと思うようになり、今回、一スタッフとして迎えていただけることになり大変感謝しております。農業部門と加工品部門が主な担当です。皆様どうぞよろしくお願ひ致します。

4月～6月行事予定	
4月	通常作業 農作業 味噌作り 24日Qネット走う歩こう2010 29日高遊窯コンサートバザー
5月	通常作業 農作業 味噌作り 15日きょうされん総会 23日西原中体育祭バザー 25日たんぼぼハウス理事会 29日子育て井戸端会議 たんぼぼハウス総会
6月	通常作業 農作業 味噌作り 梅収穫 イチゴ狩り 田植え